

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）
(多施設共同研究用)

西暦 2018年 10月 9日作成

研究課題名	去勢抵抗性前立腺癌におけるラジウム-223の治療成績と予後因子の解析
研究の対象	去勢抵抗性前立腺癌に対し2012年4月1日から2018年9月30日までの間にラジウム-223（商品名ゾーフィゴ）治療が開始された症例
研究目的 ・方法	目的：去勢抵抗性前立腺癌に対しラジウム-223治療が行われた患者の予後調査 方法：個人情報以外の前立腺癌についての臨床情報をカルテから抽出し解析
研究期間	西暦 2018年 11月 22日 ~ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	年齢 生検日 血液検査（PSA, 末血生化学） 転移巣, 骨転移個数, EOD 分類, bone scan index, GIBONE の解析結果 臨床病期 病理組織診断 治療内容 転帰（非再発生存期間, 癌特異的生存, 全生存）
外部への 試料・情報の 提供	外部への試料・情報の提供はない
外部からの 試料・情報の 取得と保管	研究参加施設より上記情報を症例登録票に記載し、主たる研究機関である横浜市立大学附属市民総合医療センター泌尿器・腎移植科に郵送またはFAXにて提供される。主たる研究機関では本研究に関する文書および記録などは、院内 LAN やインターネットに接続されていない独立したコンピューター端末でパスワードをかけ保管し、紙で保管する場合は、ファイルに綴じて施錠できる書棚で厳重に管理し、本研究にかかる研究者以外がアクセスできないよう保管を行う。また、少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、個人情報の保護に留意し厳重に管理する。また、保存期間が終了後廃棄する際は、電子媒体で保存している情報については保存しているコンピューター端末等から復元不可能な形で消去し、紙媒体で保管している情報はシュレッダーにて廃棄する。

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）
(多施設共同研究用)

研究組織	<p>研究代表者： 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 三好 康秀 研究参加施設： 横浜市立大学附属病院, 横浜市立大学附属市民総合医療センター, 他計 27 施設</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができるので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科（研究責任者）三好 康秀 電話番号：045-261-5656（代表）</p>	